

箕面ビジターセンターだより

2022年
1月・2月
3月号

季刊 箕面ビジターセンターだより NPO法人みのお山麓保全委員会・大阪府 発行

冬に見られる鳥 落葉樹の葉がないこの時期は、梢を飛び交う鳥たちを観察しやすくなります。冬場は、シジュウカラやエナガ、ヤマガラなどのカラ類やメジロ、コゲラなどの小鳥たちは、複数の異なる種類で一つの群れを作る「混群」もよく見られます。にぎやかな鳴き声と共に近づいてきて、やがて同じ方向に移動していきます。他種でも一緒に行動することで、捕食者から身を守ったり、食べ物を探すのに有利になるようです。 ※ は混群でよく見られる鳥



シジュウカラ



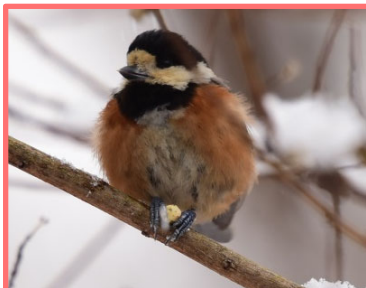
エナガ



メジロ



ルリビタキ



ヤマガラ



コゲラ



ジョウビタキ



ウソ



シメ



イカル



アトリ



アオジ

サギの仲間 水辺ではサギの仲間が見られます。魚やカニなどを採って暮らしています。ダイサギやコサギは、全身の羽毛が真っ白で、まとめて「シラスギ」と言われることもあります。ゴイサギは、夜行性のサギで夕方頃から活動を始めます。



ダイサギ



コサギ



アオサギ



ゴイサギ

雪化粧の森ハイキング 寒い日でも冬の澄んだ空気の中をハイキングすれば体も温まります。この季節しか出会えない美しい自然に出会うことができます。

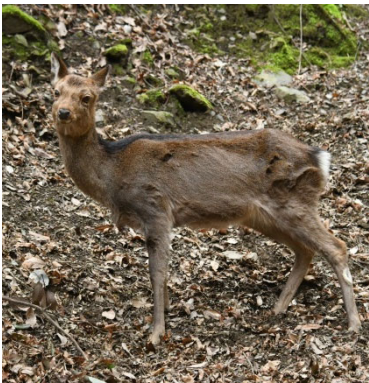


雪が積もった箕面山



オヶ原林道の雪景色

動物たちの冬 寒い冬を乗り切るために動物たちも食べ物を探して動き回っています。小枝に残った木の実や冬芽、樹皮などを食べて春の訪れを待ちます。雪がうっすら積もったときには彼らの足跡が残っていることがあります。



ニホンジカ



タヌキ



ニホンザル



ニホンリス

チョウやガの冬越し チョウやガの仲間は種類によって様々な形で越冬します。テングチョウやルリタテハは風雨がしのげる場所にじっと止まって成虫のまま冬を越します。フユシヤクの仲間も成虫で冬を迎えますが、冬の間に関交尾と産卵をするという珍しい生態を持っています。オオムラサキやゴマダラチョウは幼虫で越冬します。ミノガは「ミノムシ」として知られていますが、幼虫で冬越しします。



イシガケチョウ



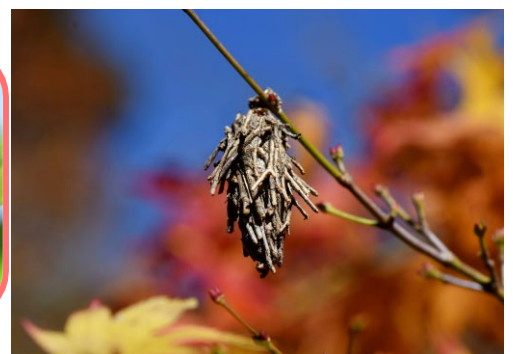
ルリタテハ



フユシヤクの仲間



オオムラサキ(左) ゴマダラチョウ(右)



オオミノガ

春の訪れ 早春から咲き始める花々が春の到来を知らせます。

山野草園の花たち 落葉樹の葉が開く前の地面は光がたくさん届くので、気温は低くてもこの時期に花を咲かせる植物たちがあります。スプリングエフェラル(春の妖精)と呼ばれる花たちです。ビジターセンターの山野草園では2月から3月にかけて、次々に開花するスプリングエフェラルを観察することができます。



フクジュソウ(2月初旬～)



セツブンソウ(2月初旬～)



セリバオウレン(2月中旬～)



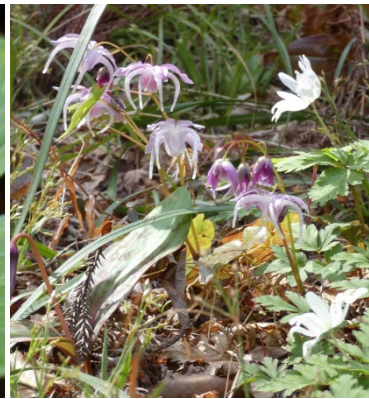
キクザキイチゲ(2月下旬～)



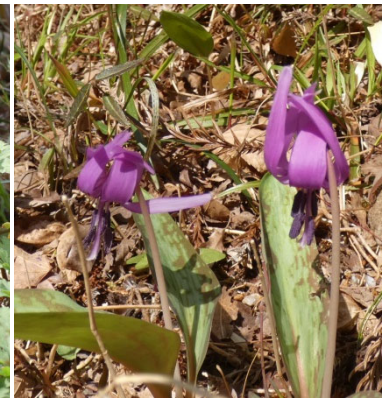
ミスミノウ(2月下旬～)



エンレイソウ(3月中旬～)



トキワイカリソウ(3月下旬～)



カタクリ(3月下旬～)

木々の花たち 寒さの厳しい2月頃からアセビが咲きはじめます。3月にもなれば、サクラやツツジなどが咲きはじめ、いよいよ春の到来となります。国定公園では、エドヒガンというサクラが最初に咲き、ソメイヨシノよりも一足先に「お花見」ができます。トサミズキやキブシなど、葉が開くより先に花盛りを迎える木々はサクラの他にもあります。



アセビ



クロモジ



ヤブツバキ



トサミズキ



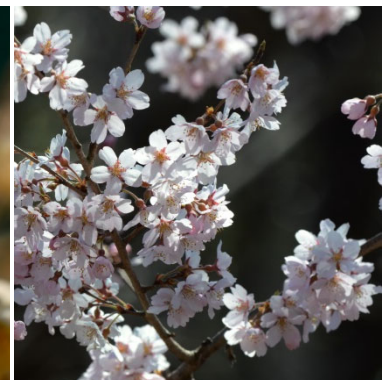
キブシ



ウグイスカグラ



ミツマタ



エドヒガン

毎月第2日曜は「自然工作教室」の日！ 子どもにオススメ

箕面ビジターセンター講義室で、小さな木の実などの自然素材を使って、工作を楽しみましょう！

1月9日(日)、2月13日(日)、3月13日(日)



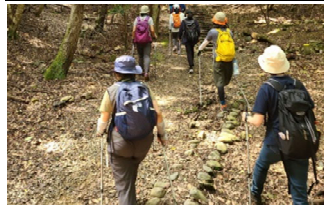
12:30～15:00ごろ

- ☆雨天決行(警報発表時は中止)
- ☆参加費:1作品につき100円
- ☆申込:事前申込 各回15名
A12時30分～ B13時30分～
- ☆協力:一休さんの自然工作教室

ノルディックウォーキングで箕面の山を健康散策

初めての人でも気軽に取り組める。インストラクターと自然解説員と一緒にポールを使って歩こう。(ポール貸し出し)

1月23日(日) 2月27日(日) 3月27日(日) 10:00～12:00ごろ



- ☆雨天決行(警報発表時は中止)
- ☆箕面ビジターセンター集合
- ☆参加費:300円
- ☆申込:事前申込 10名
- ☆協力:Laughter Body Work Base

しぜん大好き！楽しい森あそび 子どもにオススメ

春の訪れとともに、少しずつ動き出した森の仲間たちに出会いに来ませんか？ネイチャーゲームと簡単な工作を楽しみましょう。

3月6日(日) 12:30～15:00ごろ



- ☆雨天室内(警報発表時は中止)
- ☆箕面ビジターセンター集合
- ☆参加費:100円 2歳以下無料
- ☆申込:事前申込 先着10名
- ☆協力:大阪府シェアリング
ネイチャー協会

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、イベントが中止になる場合があります。最新情報は、下記ホームページでご確認ください。

【イベント情報】NPO法人みのお山麓保全委員会のHP、<https://yama-nami.net/> (検索:山なみネット)で、事前申込やご確認をお願いします。

新春ハイキング「こもれびの森をたずねて」

木々の冬芽に触れながら、こもれびの森で新春の山々の眺望を楽しみましょう！

1月16日(日) 12:30～15:00ごろ



- ☆少雨決行(警報発表時は中止)
- ☆箕面ビジターセンター集合
- ☆参加費:100円 小学生以下無料
- ☆申込:事前申込 先着15名
- ☆協力:箕面VC自然解説友の会

冬越しの昆虫を見つけよう！ 子どもにオススメ

冬の間、虫たちは、どこでどのような姿で越冬しているのでしょうか？ビジターセンターの自然解説員と一緒に探しましょう！

2月20日(日) 12:30～15:00ごろ



- ☆少雨決行(警報発表時は中止)
- ☆箕面ビジターセンター集合
- ☆参加費:100円 小学生以下無料
- ☆申込:事前申込 先着15名
- ☆協力:箕面VC自然解説友の会

箕面川ダム周遊ツアー「みんなで春を見つけよう！」

箕面川ダムのまわりを歩きながら、野鳥や植物を観察します。ひと足早い春の訪れを感じられることでしょう。

3月20日(日) 12:30～15:00ごろ



- ☆少雨決行(警報発表時は中止)
- ☆箕面ビジターセンター集合
- ☆参加費:100円 小学生以下無料
- ☆申込:事前申込 先着15名
- ☆協力:箕面VC自然解説友の会

箕面ビジターセンター(政の茶屋園地)

住所:〒562-0001 箕面市箕面1576 Tel/Fax:072(723)0649

■ 開館時間:10時から16時迄(4月から11月の土日祝は9時30分から17時迄)

■ 休館日:火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日～1月4日)
※施設や駐車場は利用できませんが、入園は可能

【電車ご利用の方】※時刻表は変更の可能性がありますのでご確認ください

- (1) 阪急箕面線「箕面駅」下車、箕面大滝を經由して徒歩約90分
- (2) 阪急バス「千里中央駅」乗車、「勝尾寺」下車徒歩約30～40分
「千里中央④停留所」発車予定時刻
(粟生団地経由、勝尾寺、北摂霊園方面行) * 午前の時刻を表示
平日 9:10、11:15 / 土・日祝日 9:00、9:55、10:55
「勝尾寺停留所」発車予定時刻 (千里中央方面行) * 午後の時刻を表示
平日 13:28、16:31 / 土・日祝日 12:31、13:38、14:26、15:23、16:48

【マイカーご利用の方】

新御堂筋国道423号を北上、白鳥交差点を左折、箕面浄水場を右折、府道豊中亀岡線を北上(約5km)

編集後記:森の中をゆっくりハイキングしていると、にぎやかに飛び交う小鳥たちの混群とすれ違うことも。寒くても鳥たちは元気ですね。

NPO法人 みのお山麓保全委員会

Tel/Fax:072(724) 3615 HP: <https://yama-nami.net/> (検索:山なみネット)

